

ラグナマリーナヨットクラブ
ウインター・シリーズヨットレース 2018
帆 走 指 示 書

1 適用規則と規定

1-1 セーリング競技規則 2017-2020(RRS)

1-2 帆走指示書の変更・追加はそれぞれが発効する当日の午前 8 時 30 分までにフロント脇のホワイトボードに掲示する。

2 責任の所在

2-1 RRS.4 に基づき、全ての艇、参加者は自分自身の責任でレースに参加する。主催団体はレース前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

2-2 レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。

2-3 出艇申告書に艇長がサインをすることは艇における全ての参加者がそこに書かれた誓約文に同意したことである。

2-4 RRS1. 2 救命具と個人用浮揚用具にあるように全ての参加者は救命具、個人用浮揚用具を使用できるような状態でレースに臨まなければならない。

3 陸上で発する信号

3-1 陸上で発する信号はハーバーに設置されたポールに掲揚される。回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号回答旗説明文の「1 分」を「90 分以降」と置き換える。

4 レース日程

1 月 28 日(日) 09:55 スタート予告信号(ディスタンス・コース)

2 月 25 日(日) 09:55 スタート予告信号(ディスタンス・コース)

3 月 18 日(日) 09:55 スタート予告信号(風上・風下コース)

4 月 8 日(日)の親睦会の際に、シリーズ合計の成績により表彰式を実施する。

5 レース海域・コース

5-1 ディスタンスレースの場合には別途コース図の通りとする。

5-2 風上・風下レースの場合、レースエリアはポイントレースを開催する場合と同一のエリアとする。コースはスタート(風下マーク)⇒風上マーク⇒風下マーク⇒風上マーク⇒フィニッシュ(風下マーク)の4レグとする。

5-3 風上・風下レースは1日で2レースを実施する。2レース目のスタート時刻は、1レース目の最終艇フィニッシュ後、もしくはタイム・リミット後およそ10分とする。

5-3 いずれのコースの場合でも、本部船上に最初のマークへの概ねの角度及び距離を表示する。

6 マーク

マークは黄色シリンダー型、黄色三角錐型を使用する。

7 スタート

7-1 レースは以下の追加事項とRRS26を用いてスタートされる。

7-2 クラス旗はラグナマリーナ旗を使用する。

7-3 スタート・ラインはスターボードの端にある本部船上にオレンジ色旗を掲揚しているマストとポートの端となるスタート・マークの間とする。

7-4 スタートから10分経過後にスタートする艇は「DNS」と記録される。

8 フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、ポートの端にあるオレンジ旗を掲揚した本部船のマストとスターボードの端となるマークの間とする。

9 タイム・リミット

フィニッシュのタイム・リミットは以下の時間とし、それ以前にフィニッシュできなかった艇は「DNF」と記録される。この項はRRS35、附則A4、A5を変更している。

ディスタンスコース: スタート後270分

風上・風下コース: スタート後120分

10 ペナルティー

軽微な規則違反に関しては、レース委員会の判断により罰則を適用しないことがある。

11 抗議と救済の要求

11-1 抗議しようとする艇はRRS61.1に加えて、フィニッシュ後直ちにレース運営艇に抗議しようとする相手の艇名とその旨を通知しなければならない。またフィニッシュできなかった場合にはできるだけ早い時期に運営艇・本部船に抗議しようとする相手の艇名とその旨を通知しなければならない。

11-2 抗議の締め切り時間は抗議艇がフィニッシュした後90分とする。

11-3 本帆走指示書の 13、15、16 の項目に関する違反は艇による抗議の対象とはならない。

12 修正時間・順位・得点

12-1 各艇の所要時間に修正時間係数を乗じた修正時間をオリジナルポイントへ変換し順位を決定する。得点は RRS 附則 A4 低得点方式を適用する。

12-2 シリーズ総合得点が同点の場合は、艇長の短いものが上位とする。これは RRS 附則 A8.1 を変更している。

12-3 本ウインター・シリーズは 1 レースの実施をもってシリーズ成立とする。

13 安全規定

13-1 出艇申告

13-1-1 出艇申告は「ウインター・シリーズ出艇申告書」に所定の事項を記入し艇長が署名して提出する事。

13-1-2 出艇申告書を提出しスタートしない艇はその旨を本部船に速やかに報告しなければならない。また、リタイヤをする艇はレース海面を離れる前に本部船に速やかに報告しなければならない。これらの報告は当該艇の艇長が行わなければならない。第三者に伝言を託してはならない。

13-2 ライフジャケットの着用

レース参加者は海上にいる間はライフジャケットを使用できる状態で着用しなければならない。

14 運営艇

運営艇は次のとおりとする

本部船: チエ

マークボート(ディスタンスレースの際は本部船): ソバール

15 参加艇の制限

レース中の通信の制限は行わない。いかなる通信形態・情報内容も RRS41 の外部の援助には該当しないこととする。

16 JSAF 環境キャンペーン

海にごみなどを投棄してはならない。

17 表彰

4 月 8 日(日)の親睦会の際に上位を表彰する

18 連絡先

ラグナマリーナ : 0533-58-2950

本部船 : 090-8155-2098 (奥田義明)

マークボート : 080-2666-4326 (岩永和義)

三河海上保安署 : 0532-34-0118

緊急時 : 118